

就職や進学には聞き慣れない専門用語がたくさんあります。
専門用語を知ることが、進路を考えるための第一歩になります。

今回のテーマ

〈専門用語 就職編〉

I ハローワーク（厚生労働省）

日本全国の就職（学歴不問・高卒・大卒等）をとりまとめる組織です。
基本的に企業は求人票をハローワークに提出し、求職者はハローワークで求人票を見ます。高卒者については、人数が多すぎるためハローワークはその業務を高等学校にやってもらうことになっています。

札幌では、「新卒応援ハローワーク」「わかものハローワーク」等、細分化されています。

II 一般求人（ハローワーク経由：学歴不問）

定時制の生徒は基本的に労働者なので、学校に通いながら一般求人に応募して就職することができます。一般求人は、採用の当日から勤務を開始することができます。

III 高卒求人（ハローワーク経由：高卒）

4年生は基本的に高卒求人を利用します。採用が内定しても勤務は次年度の4月1日からです。

IV 指定校高卒求人（ハローワーク経由：高卒）

企業の中には、琴定の卒業生を積極的に採用したいと申し出ている企業があります。その企業の求人を「指定校」と呼んでいます。

V 縁故（えんこ）就職・自己開拓

ハローワークを利用せず、自分や親近者で就職を決定する方法です。縁故就職は、企業が生徒の個性を理解して採用となっているケースが多く、就職のミスマッチが少ないというメリットがある一方で、契約内容が曖昧（あいまい）になりやすいというデメリットがあります。